

# 農地法第3条許可申請書記入マニュアル

- ※ このマニュアルは、初めて農地法第3条の許可申請をしようとする方向けに、許可申請書の記入方法をわかりやすく解説したものです。  
このため、法律上の正確性よりわかりやすさを優先した表現になっています。

## 目次

- 1 農地法第3条の規定による許可申請書様式及び記入方法・・・3頁
- 2 個人が農地を買ったり借りたりする場合の記入例・・・5項
- 3 農業生産法人が農地を買ったり借りたりする場合の記入例・・・7項

※1 農地を買ったり借りたりする場合には、農地法第3条に基づき、農業委員会（住所のある市町村外の農地である場合等には、都道府県知事）の許可を受ける必要があります。

農業委員会の許可を受けていない契約は無効ですので、十分ご注意ください。

※2 農業生産法人とは、農業を事業の中心とすること、農業者が中心となって組織されることなどの農地法第2条第3項の要件を満たす法人をいいます。

農業生産法人以外の法人は、一定の条件の下で農地を借りる場合のみ許可を受けることができます。

**記入方法**

農地法第3条の規定による許可申請書

平成 年 月 日

茨城町農業委員会会長 殿

<譲受人等> **※買う人、借りる人について記入します。**

住所

職業

年齢

歳

氏名

**※印は認印でかまいません。**

印

<譲渡人等> **※売る人、貸す人について記入します。**

住所

職業

年齢

歳

氏名

**※印は認印でかまいません。**

印

この申請に係る連絡先	氏名	申請者または委任状を提出した代理人
	電話番号	( )

下記農地(採草放牧地)について { 所有権・賃借権・使用貸借権 } を { 設定 ・ 移転 }  
 その他 ( )  
 したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。  
 記 **該当する内容に○を付してください。**

1 許可を受けようとする土地の所在等

所在				地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称 (現所有者が登記 者と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定さ れている場合	
市 町 村	大 字	字	地 番	登 記 簿	現 況			権利の種類	権利者の氏名又 は名称
<b>取引する土地の詳細について記入します。</b>									
計	田	㎡	畑	㎡	採草放牧地	㎡	合計	㎡	㎡

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

**※農地を取得する事由を書いてください。(例) 譲受人 農業経営規模拡大を図るため。  
 譲渡人 譲受人の要望による。**

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

**該当する内容に○を付してください。**

契約の種類		売買	贈与	賃貸借	使用貸借	その他 ( )
契約時期	対価(10アール 当たり)	土地の引渡 時期	賃料	賃貸借の 契約期間	水田裏作の場合	
年 月	円	年 月	年額 円	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで	
水田裏作の作付けに係る事業概要						

4 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地（採草放牧地）の状況

		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	計 (㎡)	採草放牧地 (㎡)
所有地	自作地	自作地：買う・借りる人やその家族が所有している農地のうち、耕作している農地について記入します。				
	貸付地	貸付地：買う・借りる人やその家族が所有している農地のうち、人に貸している農地について記入します。				
所有地以外	借入地	借入地：買う・借りる人やその家族が人から借りている農地のうち、耕作している農地について記入します。				
	貸付地					
現在の経営面積					①+②	④+⑤
今回権利を取得しようとする面積					③	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件 (5,000 ㎡) を満たさない場合は別紙を添付					①+②+③	④+⑤+⑥

非耕作地（該当する場合のみ）

所在・地番	所有地 借入地	地目		面積 (㎡)	状況・理由
		登記簿	租口		
買う・借りる人やその家族が所有している農地（人に貸している農地も含みます。）のうち、耕作されていない農地について記入します。					

5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況，農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物，作物別の作付面積

	田	畑		樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物					
権利取得後の面積(㎡)					
必要な農作業期間	月から 月まで		計	日	

(2) 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の状況及びその他の農作業に従事する者の状況

世帯員等	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験等	農作業に常時従事する期間
	買う・借りる人の家族の状況を記入します。					
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
常雇					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
臨時雇用		年間延日数				日
農作業に従事する者の住所地，拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間					(例) 1.0 km 5分	

(3) 大農機具又は家畜の保有状況

	トラクター	耕運機	田植機		牛	豚	鶏	
確保済み								
導入予定								
導入のための資金繰り			自己資金	融資	その他 ( )			

6 信託の引受け該当有無（該当する場合のみ）

7 転貸の有無（転貸する場合のみ 有の場合は別紙を添付）

8 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が，権利を設定し，又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

※周辺地域への影響について記入してください。

9 その他参考となるべき事項

記入例(個人)

農地法第3条の規定による許可申請書

平成23年 4月 1日

農業委員会会長 殿

<譲受人等>

住所 茨城町小堤1080  
 職業 農業 年齢 46 歳  
 氏名 茨城 太郎

印

<譲渡人等>

住所 茨城町長岡9999  
 職業 会社員 年齢 55 歳  
 氏名 長岡 次郎

印

この申請に係る連絡先	氏名	茨城 太郎
	電話番号	029 (292) 1111

下記農地(採草放牧地)について { 所有権・賃借権・使用貸借権 } を { 設定 ・ 移転 }  
 (その他 ( ) )  
 したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

記

1 許可を受けようとする土地の所在等

所在				地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称 (現所有者が登記 者と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定さ れている場合	
市 町 村	大 字	字	地 番	登 記 簿	現 況			権利の種類	権利者の氏名又 は名称
茨城町	長岡	長岡	1111	田	田	1,000	長岡 次郎		
以下余白									
計	田	1000 ㎡	畑	㎡	採草放牧地	㎡	合計	1,000 ㎡	

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

(例) 譲受人 農業経営規模拡大を図るため。

譲渡人 譲受人の要望による。

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

契約の種類		売買	贈与	賃貸借	使用貸借	その他 ( )
契約時期	対価(10アール 当たり)	土地の引渡 時期	賃料	賃貸借の 契約期間	水田裏作の場合	
22年4月	500,000円	22年5月	年額 円	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで	
水田裏作の作付けに係る事業概要						

4 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地（採草放牧地）の状況

		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	計 (㎡)	採草放牧地 (㎡)
所有地	自作地	5,000	5,000		① 10,000	④
	貸付地					
所有地以外	借入地		3,000		② 3,000	⑤
	貸付地					
現在の経営面積					①+② 13,000	④+⑤
今回権利を取得しようとする面積					③ 1,000	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件 (5,000 ㎡) を満たさない場合は別紙を添付					①+②+③ 14,000	④+⑤+⑥

非耕作地（該当する場合のみ）

所在・地番	所有地 借入地	地目		面積 (㎡)	状況・理由
		登記簿	現況		

5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況，農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物，作物別の作付面積

	田	畑		樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	メロン	甘藷		
権利取得後の面積(㎡)	5,000	5,000	4,000		
必要な農作業期間	1月から 12月まで			計 250日	

(2) 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の状況及びその他の農作業に従事する者の状況

世帯員等	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験等	農作業に常時従事する期間
	茨城 太郎	46	本人	農業	20年	1月～12月 計250日
	茨城 花子	44	妻	農業	15年	1月～12月 計200日
	茨城 三郎	22	子	農業	1年	1月～12月 計150日
	茨城 丸子	22	子の妻	会社員	1年	4月～ 9月 計 20日
					年	月～ 月 計 日
常雇					年	月～ 月 計 日
					年	月～ 月 計 日
臨時雇用		年間延日数				日
農作業に従事する者の住所地，拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間						2km 15分

(3) 大農機具又は家畜の保有状況

	トラクター	耕運機	田植機	軽トラ	牛	豚	鶏
確保済み	2	1	1	2			
導入予定		1					
導入のための資金繰り	自己資金			融資	その他 ( )		

6 信託の引受け該当有無（該当する場合のみ）

7 転貸の有無（転貸する場合のみ 有の場合は別紙を添付） なし。

8 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が，権利を設定し，又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

周辺への影響はない。

9 その他参考となるべき事項

**記入例 (農業生産法人)**

農地法第3条の規定による許可申請書

平成23年 4月 1日

農業委員会会長 殿

<譲受人等>

住所 **茨城町小堤1080**  
 職業 **農業** 年齢 **46 歳**  
 氏名 **株式会社〇〇〇**  
**代表取締役 〇〇 〇〇** 印

<譲渡人等>

住所 **茨城町長岡9999**  
 職業 **会社員** 年齢 **55 歳**  
 氏名 **長岡 次郎** 印

この申請に係る連絡先	氏名	<b>〇〇 〇〇〇〇</b>
	電話番号	<b>029 (292) 〇〇〇〇</b>

下記農地(採草放牧地)について { 所有権・賃借権・使用貸借権 } を { 設定 ・ 移転 }  
 { その他 ( ) }  
 したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

記

1 許可を受けようとする土地の所在等

所在				地目		面積 (㎡)	所有者の氏名 又は名称 (現所有者が登記 者と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設定さ れている場合	
市 町 村	大 字	字	地 番	登 記 簿	現 況			権利の種類	権利者の氏名又 は名称
<b>茨城町</b>	<b>長岡</b>	<b>長岡</b>	<b>1111</b>	<b>田</b>	<b>田</b>	<b>1,000</b>	<b>長岡 次郎</b>		
<b>以下余白</b>									
計	田	<b>1000 ㎡</b>	畑	㎡	採草放牧地	㎡	合計	<b>1,000 ㎡</b>	

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

(例) 譲受人 **農業経営規模拡大を図るため。**

譲渡人 **譲受人の要望による。**

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

契約の種類		売買		贈与	賃貸借	使用貸借	その他 ( )
契約時期	対価(10アール 当たり)	土地の引渡 時期	賃料		賃貸借の 契約期間		水田裏作の場合
<b>22年4月</b>	<b>500,000円</b>	<b>22年5月</b>	年額 円		年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで
水田裏作の作付けに係る事業概要							

4 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農地（採草放牧地）の状況

		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	計 (㎡)	採草放牧地 (㎡)
所有地	自作地	5,000	5,000		①10,000	④
	貸付地					
所有地以外	借入地		3,000		②3,000	⑤
	貸付地					
現在の経営面積					①+②13,000	④+⑤
今回権利を取得しようとする面積					③1,000	⑥
権利取得後における経営面積 ※下限面積要件 (5,000㎡) を満たさない場合は別紙を添付					①+②+③ 14,000	④+⑤+⑥

非耕作地（該当する場合のみ）

所在・地番	所有地 借入地	地目		面積 (㎡)	状況・理由
		登記簿	現況		

5 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑		樹園地	採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	メロン	甘藷		
権利取得後の面積(㎡)	5,000	5,000	4,000		
必要な農作業期間	1月から 12月まで			計250日	

(2) 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の状況及びその他の農作業に従事する者の状況

世帯員等	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験等	農作業に常時従事する期間				
		別紙のとおり								
						年	月～	月	計	日
常雇						年	月～	月	計	日
						年	月～	月	計	日
臨時雇用		年間延日数				日				
農作業に従事する者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間						2km 15分				

(3) 大農機具又は家畜の保有状況

	トラクター	耕運機	田植機	軽トラ		牛	豚	鶏	
確保済み	2	1	1	2					
導入予定		1							
導入のための資金繰り			自己資金		融資		その他 ( )		

6 信託の引受け該当有無（該当する場合のみ）

7 転貸の有無（転貸する場合のみ 有の場合は別紙を添付） なし。

8 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

周辺への影響はない。

9 その他参考となるべき事項